

2024年3月期 第78期

決算説明

2024年5月13日発表



株式会社PEGASUS
【証券コード:6262】

- 2024年3月期 連結決算概況 2
- 2025年3月期 連結業績予想 12
- ペガサス・サステイナブル・プラン 18
- 参考資料 22
- 会社概要 25

2024年3月期 連結決算概況

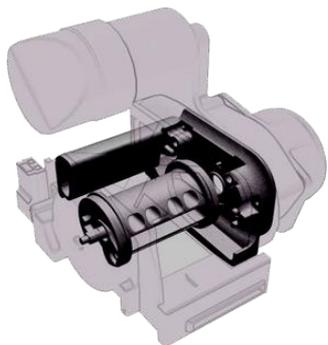
- ✓ 米国及び中国などの主要国における底堅い消費
- ✓ ASEAN経済圏の内需拡大
- ✓ ロシア・ウクライナ情勢の長期化などによる地政学リスクの高まり
- ✓ 世界的なインフレと欧米の金融引き締め

工業用マシン事業

- ✓ 衣料品への消費意欲は戻りつつあるものの、縫製企業における設備投資は依然として慎重
- ✓ 取引先国における外貨事情の悪化

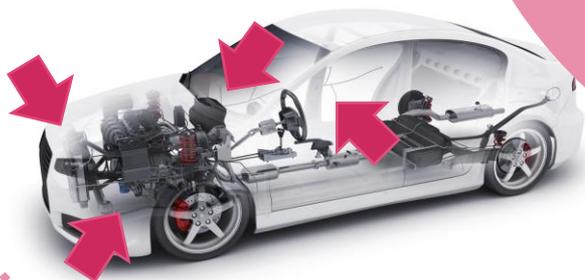
オートモーティヴ事業

- ✓ 自動車販売台数の回復状況には地域的なバラつきがあるものの業界全体では緩やかに回復
- ✓ メキシコにおける自動車産業の集積
- ✓ 環境問題への対応を背景とした電気自動車（EV）へのシフト



ダイカスト製品例イメージ図

ダイカスト製品
使用部位例



オートモーティヴ
45.2%

連結売上高
17,542百万円

工業用マシン
54.8%



工業用オーバーロックマシン



工業用偏平縫いマシン

連結業績概況



単位：百万円（百万円未満切り捨て）

（※カッコ内は為替要因除外比）

	2023年 3月期	2024年 3月期	増減額	増減率
売上高	25,288	17,542	△7,745 (△8,970)	△30.6% (△35.5%)
工業用マシン	18,922	9,620	△9,301 (△9,850)	△49.2% (△52.1%)
オートモーティヴ	6,366	7,921	+1,555 (+880)	+24.4% (+13.8%)
営業利益	2,657	38	△2,618	△98.5%
経常利益	2,946	512	△2,434	△82.6%
税前利益	2,952	512	△2,440	△82.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,294	△72	△2,367	—

工業用マシン事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

18,922



2023年
3月期

9,620



2024年
3月期

- ・販売台数：△50.6%
- ・平均単価：+4.4%
(為替要因除外：△1.4%)

年間を通し、アジア地域では外貨事情の悪化等により前期比減収。米州では、前期好調であった中米地域での設備投資需要が減少。中国は長引く不動産市場の低迷等による景気減速により減収。全体として、衣料品への消費意欲は回復傾向にあったものの、慎重な設備投資姿勢の影響を大きく受ける結果となった。

中国

2,265百万円

前年同期比：△10.9%

日本
その他アジア

4,723百万円

前年同期比：△58.9%

米州

1,225百万円

前年同期比：△64.8%

欧州

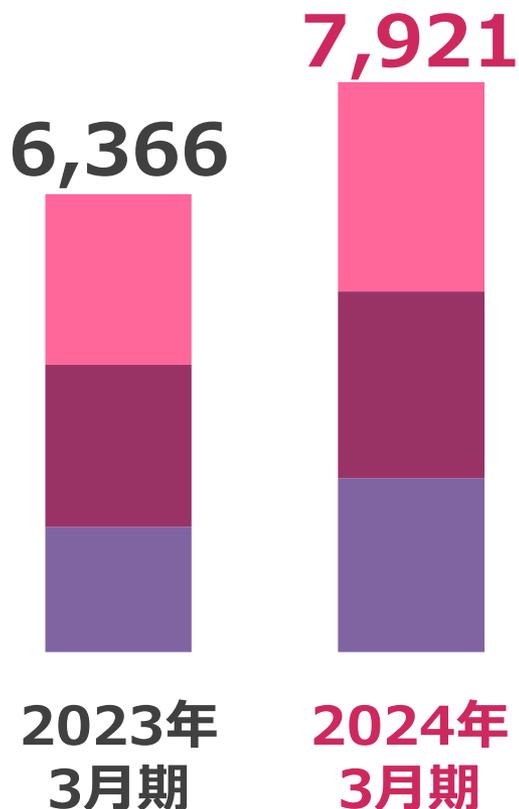
1,406百万円

前年同期比：+0.9%

オートモーティブ事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

前期に続き、過去最高の売上高を大幅に更新。特に米州においては新規顧客の獲得、及び既存顧客からの新規受注に向けた継続的な取り組みが実を結び、大幅な増収を達成。



中国

2,908百万円
前年同期比：+22.4%

その他
アジア

2,597百万円
前年同期比：+15.4%

米州

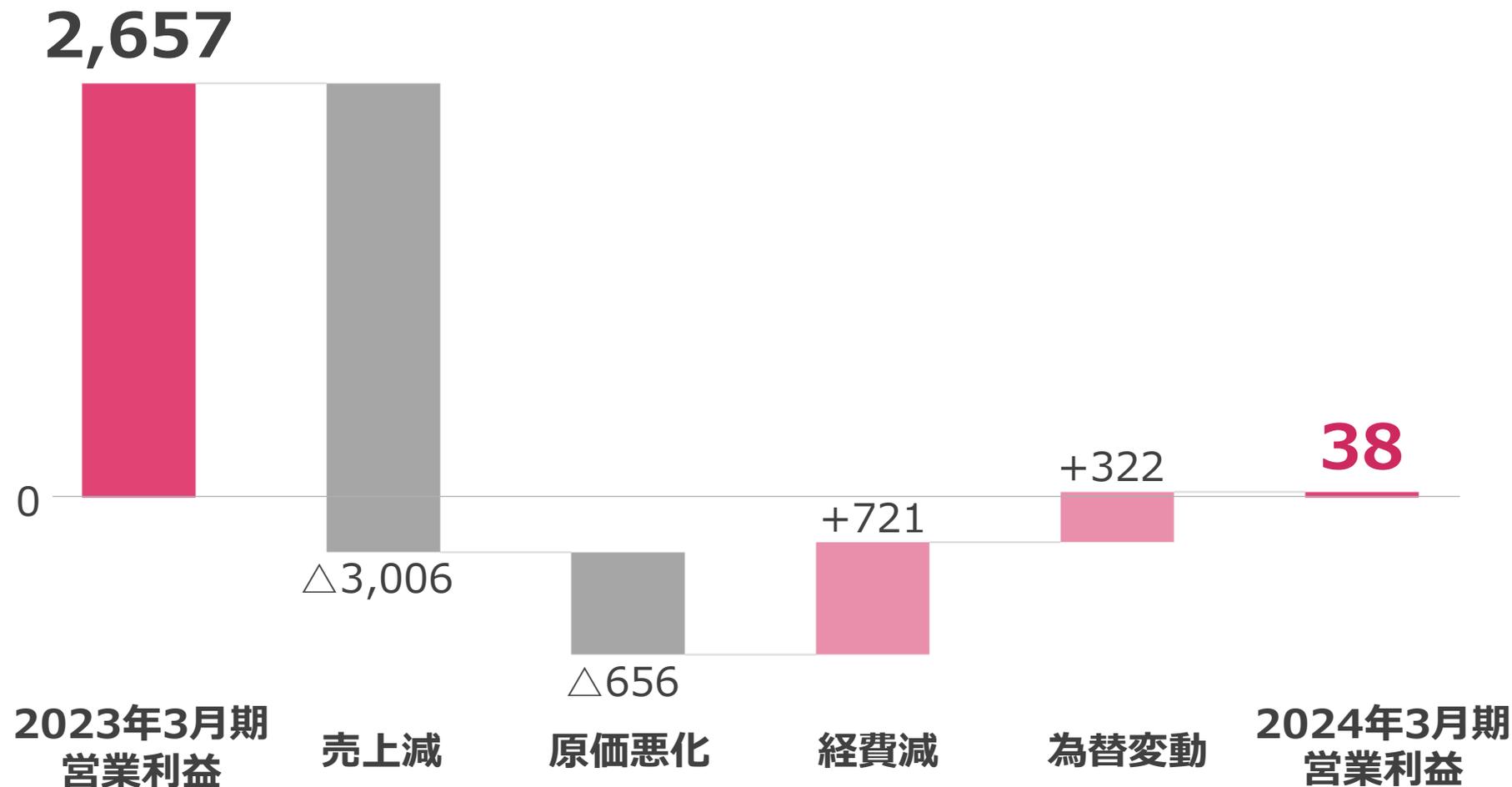
2,416百万円
前年同期比：+38.8%

営業利益増減要因



売上げの大幅な減少により前期比減益

単位：百万円（百万円未満切り捨て）



連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	23/3末	24/3末	増減額	主な増減要因
流動資産	28,372	28,078	△293	<ul style="list-style-type: none"> ・受取手形及び売掛金 △403 ・商品及び製品 +670
固定資産	11,135	14,870	+3,735	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産 +2,883 ・無形固定資産 △12 ・投資その他の資産 +864
資産合計	39,507	42,949	+3,441	

	23/3末	24/3末	増減額	主な増減要因
流動負債	7,863	8,656	+792	<ul style="list-style-type: none"> ・支払手形及び買掛金 △349 ・短期借入金 +841
固定負債	2,444	3,689	+1,244	<ul style="list-style-type: none"> ・長期借入金 +1,445
純資産	29,199	30,603	+1,403	<ul style="list-style-type: none"> ・利益剰余金 △494 ・為替換算調整勘定 +1,677
負債純資産合計	39,507	42,949	+3,441	

※主要科目の主な増減について記載

(百万円未満切り捨て)

	23/3末	24/3末
自己資本 (百万円)	28,300	29,607
自己資本比率 (%)	71.6	68.9

	23/3末	24/3末
1株当たり純資産 (円)	1,140.65	1,193.35
期末株価 (円)	634	535
株価純資産倍率 (倍)	0.56	0.45

(百万円未満切り捨て)

	23/3月期	24/3月期
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	2,294	△72
1株当たり純利益 (円)	92.49	△2.93

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	23/3月期	24/3月期	増減額
設備投資額	1,645	2,619	+974
減価償却費	930	1,051	+120
研究開発費	452	554	+102

<主な設備投資状況>

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

会社名	内容	累計投資額
PEGASUS VIETNAM SEWING MACHINE CO.,LTD.	新工場の建設等	1,390
PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V.	工場拡張及びダイカストマシン等 生産関連設備の増強	781
ペガサス（天津）マシン有限公司	生産関連設備の増強、 太陽光発電システム設置	170
南通ペガサス自動車部品 製造有限公司	ダイカストマシン等 生産関連設備の新設	100

2025年3月期（第79期） 連結業績予想

事業環境

- ✓ ロシア・ウクライナ情勢、中東情勢悪化等による地政学リスクの顕在化
- ✓ 主要国・地域の選挙結果に伴う外交政策転換リスク
- ✓ 取引先国における外貨事情の悪化
- ✓ 中国不動産市況の悪化に起因する不良債権の増加懸念

工業用マシン事業

- ✓ 新規市場に向けた新機種を生産・供給体制を整備
- ✓ サプライチェーン分断等のリスクを見据えた生産体制の強化（ベトナム新工場の本格稼働）
- ✓ 顧客ニーズを捉えた製品ラインナップの拡充

オートモーティヴ事業

- ✓ 地理的優位性(中・越・墨)を活かした新規取引先開拓の継続
- ✓ 北米市場の高需要に対応したメキシコ子会社での工場拡張
- ✓ 中国(南通市)子会社での量産体制への移行

2025年3月期（第79期）連結業績予想



単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	78期実績	79期予想	増減額	増減率
売上高	17,542	22,570	+ 5,027	+ 28.7%
工業用マシン	9,620	14,110	+ 4,489	+ 46.7%
オートモーティヴ	7,921	8,460	+ 538	+ 6.8%
営業利益	38	1,820	+ 1,781	—
経常利益	512	1,710	+ 1,197	+ 233.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	△72	1,000	+ 1,072	—

事業別所在地別セグメント 通期業績予想（売上高）

工業用マシン事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	78期実績	79期予想	増減額	増減率
中国	2,265	2,780	+514	+22.7%
日本 その他アジア	4,723	7,810	+3,086	+65.4%
米州	1,225	1,925	+699	+57.0%
欧州	1,406	1,595	+188	+13.4%

オートモーティブ事業

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	78期実績	79期予想	増減額	増減率
中国	2,908	3,575	+666	+22.9%
その他のアジア	2,597	2,430	△167	△6.4%
米州	2,416	2,455	+38	+1.6%

設備投資・減価償却費・研究開発費

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	78期実績	79期予想	増減額
設備投資額	2,619	2,286	△333
減価償却費	1,051	1,041	△9
研究開発費	554	598	+43

＜主な設備投資状況＞

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

会社名	内容	投資額
PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V.	工場拡張・自動車用部品の増産設備	1,457
南通ペガサス自動車部品製造有限公司	自動車用部品の生産設備	287
天津ペガサス嶋本自動車部品有限公司	自動車用部品の増産設備	223
PEGASUS VIETNAM SEWING MACHINE CO., LTD.	新工場建設	167

配当予想、配当性向

	中間	期末	年間	1株利益	配当性向
第77期	15円	12円	27円	92.49円	29.2%
第78期	5円	0円	5円	△2.93円	－%
第79期 (予想)	5円	8円	13円	40.31円	32.3%

ペガサス・サステイナブル・プラン

持続可能な社会の発展に向けた、社会的課題の解決に向けて

優先課題：アウトサイドインを起点に当社が取り組む課題を検討。事業活動での実践に取り組んでまいります。

E 環境



環境負荷低減への貢献

S 社会



労働環境改善への貢献
ダイバーシティ

G ガバナンス



取締役会における多様性
社外取締役の構成

当社は、創業当時より、企業理念である『「人」と「技術」を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に取り組む、社会の発展に貢献すること』に基づき、社会や地球環境の持続可能性の重要性を踏まえたうえで経営基本方針を策定し、日々の事業活動を通じて社会的課題の解決に取り組んでまいりました。これからも企業理念の精神に基づいた事業活動を通じて、持続可能な社会の発展につなげてまいります。

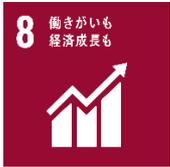
ペガサス・サステイナブル・プラン



これまでの活動

ESG	取り組み課題	主な活動	関連するSDGs
環境 (E)	環境負荷低減への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ性能の高い小型モーターの開発 ・ダイカスト生産現場のクリーンな環境整備(汚水浄化・大気汚染物質削減設備設置) ・環境性能の高い新本社ビル ・マシン付属説明書の電子化による資源削減 ・再生可能エネルギーや環境性能の高い設備の導入(太陽光発電システム設置) 	
社会 (S)	労働環境改善への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の安全や使いやすさに配慮した、ユーザーフレンドリーな製品の開発(操作性向上でオペレーターの作業軽減と品質、生産性の向上を実現) ・リフレッシュタイム導入による組織活性化・生産性向上 	
	ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> ・海外子会社管理職、役員に現地スタッフの登用 ・リモートワークの導入やITを活用した業務効率化により、多様な働き方を推進 ・海外子会社現地スタッフへの技術・知識の共有 	

これまでの活動

ESG	取り組み課題	主な活動	関連するSDGs
ガバナンス (G)	社外取締役の構成	独立社外役員において、取締役3名、監査役2名を登用。 (男性：3名、女性：2名)	  
	取締役会における多様性	国籍問わず、様々な分野で活躍している人材を、取締役や経営幹部に積極的に登用。	

參考資料

事業別所在地別売上高（為替要因除外前期比）

（百万円未満切り捨て）

工業用マシン事業		中国	日本 その他アジア	米州	欧州	合計
2024年 3月期	売上高(百万円)	2,265	4,723	1,225	1,406	9,620
	前期比(%)	△10.9	△58.9	△64.8	+0.9	△49.2
	為替要因除外 前期比(%)	△12.7	△61.4	△67.3	△8.6	△52.1
2023年 3月期	売上高(百万円)	2,541	11,501	3,485	1,393	18,922

（百万円未満切り捨て）

オートモーティブ事業		中国	その他 アジア	米州	合計
2024年 3月期	売上高(百万円)	2,908	2,597	2,416	7,921
	前期比(%)	+22.4	+15.4	+38.8	+24.4
	為替要因除外 前期比(%)	+19.9	+7.4	+14.0	+13.8
2023年 3月期	売上高(百万円)	2,374	2,250	1,740	6,366

為替の影響 (2024年3月期 連結売上高ベース)

単位：百万円（百万円未満切り捨て）
（為替レート、比率、原価率除く）

通貨	JPY	USD	EUR	RMB	MXN	24/3 実績	為替要因 除外	23/3 実績	為替要因 除外 前期比
期中為替レート	—	¥140.55	¥152.27	¥19.81	¥7.94	—	—	—	—
前期期中 為替レート	—	¥130.78	¥137.93	¥19.39	¥6.52	—	—	—	—
差額（円）	—	9.77	14.34	0.42	1.42	—	—	—	—
売上高	663	7,882	1,406	5,173	2,416	17,542	16,318	25,288	△8,970
比率(%)	3.8	44.9	8.0	29.5	13.8	100.0	—	—	—
為替影響額	—	549	132	109	432	1,224	—	—	—
売上原価	1,107	3,241	39	5,846	1,976	12,211	11,505	16,812	△5,307
比率(%)	9.1	26.5	0.3	47.9	16.2	100.0	—	—	—
為替影響額	—	225	3	123	353	706	—	—	—
販売管理費	2,144	1,609	307	1,049	181	5,292	5,096	5,818	△721
比率(%)	40.5	30.4	5.8	19.8	3.4	100.0	—	—	—
為替影響額	—	111	28	22	32	195	—	—	—
営業利益	△2,588	3,031	1,060	△1,723	258	38	△283	2,657	△2,941
為替影響額	—	212	99	△36	46	322	—	—	—
売上原価率(%)	—	—	—	—	—	69.6	70.5	66.5	—

会社概要

企業理念

人と技術を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に取り組み、社会の発展に貢献すること。

経営基本方針

- 世界の人々と交流を深め、信頼される企業活動を展開します。
- ペガサス・テクノロジーを究め、世界品質のものづくりを目指します。
- 常にお客様から学び、ニーズを形にし、サービスや情報の提供に最善をつくします。
- 関係先、社員との信頼関係を築き、互いの成長発展のために努力します。

会社概要



会社名 株式会社 P E G A S U S

代表者 代表取締役社長 美馬成望

創業 1914年（大正3年）1月

所在地 大阪市福島区

資本金 22億5,555万円（2024年3月末現在）

売上高 175億4,257万円（2024年3月末現在）

従業員数 1,498名（連結2024年3月末現在）
204名（単体2024年3月末現在）

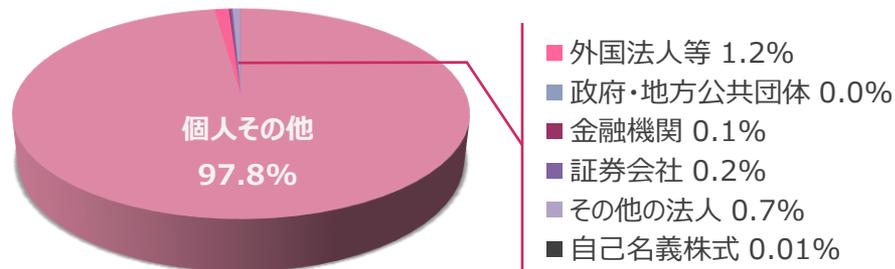
事業内容 ・工業用環縫いマシン及び部品の製造・販売
・自動車用ダイカスト部品を始めとする自動車用部品の製造・販売

株主状況 2024年3月末時点

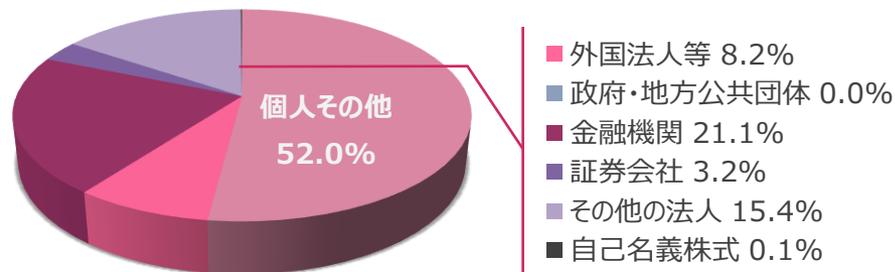
◆大株主の状況

株主名	割合
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	9.15%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7.20%
株式会社美馬	6.26%
JUKI株式会社	3.50%
板東敬三	2.99%
吉田隆子	2.86%
美馬成望	2.57%
株式会社三井住友銀行	2.34%
美馬正道	1.92%
野村證券株式会社	1.92%

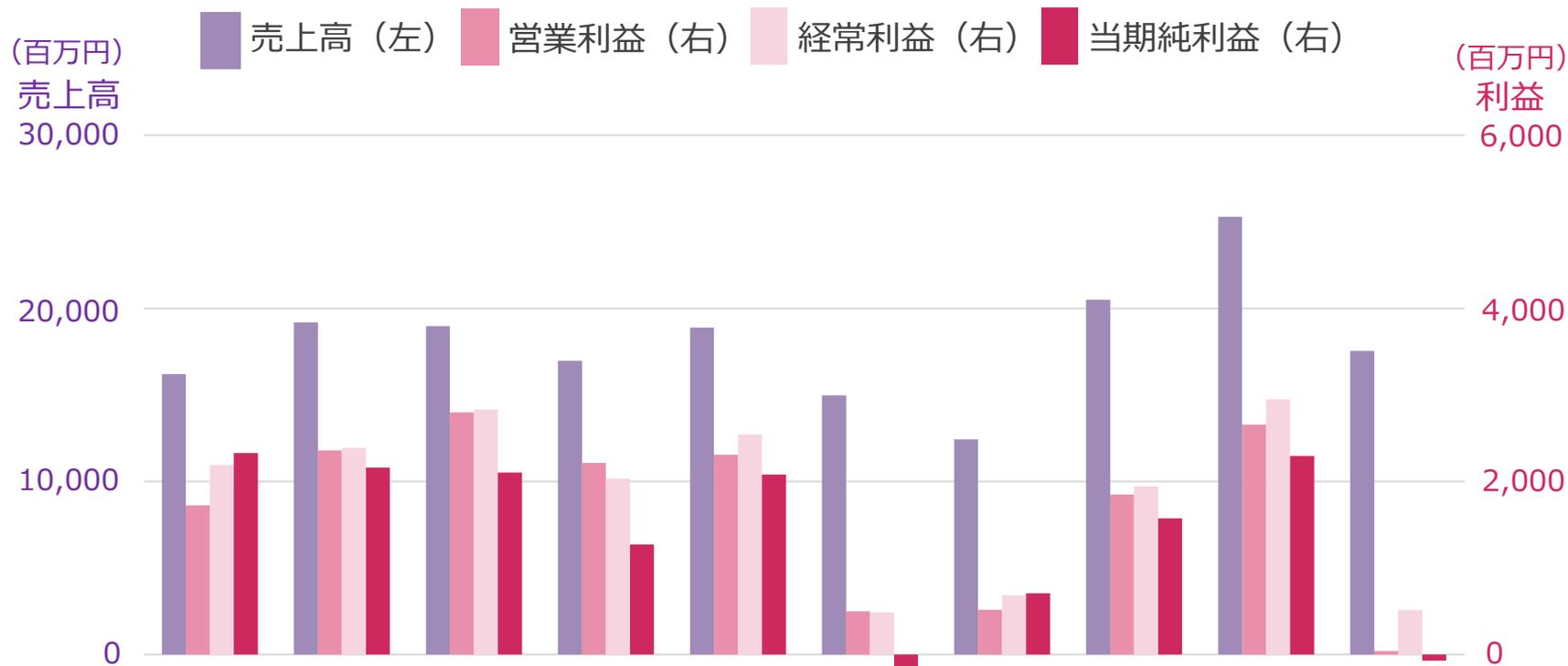
◆所有者別比率(%)



◆所有者別持株数比率(%)



連結業績推移



(単位：百万円)

	2015年 3月期 (69期)	2016年 3月期 (70期)	2017年 3月期 (71期)	2018年 3月期 (72期)	2019年 3月期 (73期)	2020年 3月期 (74期)	2021年 3月期 (75期)	2022年 3月期 (76期)	2023年 3月期 (77期)	2024年 3月期 (78期)
売上高	16,206	19,188	18,961	16,978	18,891	14,969	12,422	20,498	25,288	17,542
営業利益	1,723	2,356	2,798	2,212	2,306	499	516	1,847	2,657	38
経常利益	2,189	2,388	2,831	2,030	2,542	484	681	1,941	2,946	512
親会社に帰属する 当期純利益	2,328	2,160	2,103	1,270	2,079	△206	707	1,572	2,294	△72



本資料お取扱上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点における入手可能な情報及び将来の経済環境の予想に基づき作成しており、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。当社は、本資料の情報の正確性などは何ら保証するものではありません。